

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム ケアポート岡山

作成日：令和 3 年 11 月 15 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	施設長が十二分に縁を作っているのに、管理者にも伝授して、視野を広げるための市町村との関係を作りたい。	各管理者(第一ユニット、第二ユニット)が岡山市のグループホーム担当者に気軽に相談できる関係を築く。	・施設長とこれ迄の行政指導窓口との対応関係について共有を随時図る。 ・まずは、今後予定されている体制届(厚生労働省システムLIFE利用)の相談時に、施設長に同行し担当者顔を会わせて縁を作り、運営上の疑問点、相談等が生じた場合には、気軽に電話相談できたり、出向いて相談できる関係を作る。	3ヶ月
2	13	さらに、実際の現場を想定して、緊急時に自然とできるように体に染み込ませる訓練をしては如何でしょうか？	エレベーターが止まったことを想定し、階段を使った水害避難訓練を行う。	歩けない利用者に見立てたスタッフを実際に階段を使って1階から2階へ避難させる訓練を行う。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。